

角界に特有の言葉はどこから来たの？

険太くん相撲にハマる

ある日の昼下がり、険太くんの足は今日も近所の空き地に向かいます。近在のネコを集めた井戸端会議で議長を務めるネコっちに会うためです。

「やあ、ネコっち。最近ボク相撲の面白さがわかってきた気がするんだ。前は観たいテレビがあるのにチャンネル変えられちゃうから相撲が嫌いだったんだ。でもちゃんと観てみると興奮するし、好きな力士もできるもんだね」

「ネコっちも相撲は大好きだニヤ。明治の頃には三毛猫泣太郎みけねこ なきたろうとか、山猫三毛蔵やまねこ みけぞうなんて四股名の力士がいたんだって」

「へえー、今では考えられないね」

「実はね、そんなこともないんだ。5年前に引退したけど、猫又虎右衛門ねこまた とらえもんという四股名の力士がいたよ。これは伊勢ノ海いせのうみ部屋の伝統的な出世名なんだ」

「まだまだ知らないことがいっぱいあるね。ネコっち、もっと相撲のこといろいろ教えてよ！」



険太くん

今の地方場所は、大阪、名古屋、福岡だけど、江戸時代には京都でも場所が開催されていたんだニヤ。



ネコっち♪

ネコっちのお話⇒『由来を知ればもっと相撲を楽しめるんだニヤ』

お相撲さんといえばちゃんまげだよね。十両以上になると同じちゃんまげでも大銀杏おおいちようを結えるようになるんだ。江戸時代に銀杏いちようまげ鬘ってヘアースタイルがあつて、鬘の先をイチョウの葉のように広げたものなんだけど、力士の大きな体に合わせて大きく広げたのが大銀杏というわけなんだニヤ。他にも、土俵は真ん丸のようで、東西南北に当たる部分は俵が少し外にはみ出しているんだ。これを徳俵とくだわらと呼ぶんだけど、相撲は土俵から出たら負けだから、外にはみ出している分力士にとってはトク、だから徳俵というんだよ。それぞれに意味があつて由来がある。保険だって同じだよ。いろんな商品があるけど、それぞれがいろんなリスクに備えるものなんだ。分かりづらかったらどんどん質問してほしいんだニヤ。

★保険に関する疑問は、些細と思われることでもご遠慮なくお電話ください。

株式会社 みらいふ

住所：京都市右京区西京極午塚町30

TEL：075-863-0808 FAX：075-863-0809

Mail：news@k-milife.co.jp

